



[錦田一里塚\(北塚1\)](#)



[錦田一里塚\(北塚2\)](#)

箱根旧街道は江戸時代初期、徳川幕府が整備した東海道です。そして一里塚とは徳川家康が日本橋を起点に築造を命じたことが有名で、一里(3.9Km)ごとに道路の左右に一对で造られました。

塚の大きさは約9m四方で塚の上には目印として、えのき、松、けやき、もみ等の木が植えられています。

江戸時代の旅人にとっては距離を知るうえで重要な目印でした。しかし最近では交通機関の発展により道路の拡張などで片側、または両側の塚が消滅してしまっている場所も多々あります。

今回は箱根旧街道の・錦田・笹原・山中の各一里塚、3箇所の景色を楽しみながら、ゆっくり歩いて観て来ました。



[錦田一里塚\(南塚1\)](#)



[錦田一里塚\(南塚2\)](#)

バス停『初音入り口』から松並木沿いに箱根方面に5分ほど歩くと錦田一里塚が見えてきます。1号線を挟んで南北に2基一对で現れました。

一里塚が元のまま一对で残っているのは・・・静岡県内では現在・・・ここ錦田と富士川町岩淵の2カ所のみとなってしまう、大変貴重な場所です。



[笹原一里塚\(南塚1\)](#)



[笹原一里塚\(南塚2\)](#)

バス停『笹原』から箱根旧街道を箱根方面に50mほど上がると右側に笹原一里塚、南塚(写真上左右)が見えてきます。残念ながら北塚は残っていませんでした。



[山中一里塚\(南塚1\)](#)



[山中一里塚\(南塚2\)](#)

バス停『接待茶屋』から箱根旧街道を三島方面に下ると、すぐ左側に山中一里塚、南塚(写真上左右)が有ります。北塚は残っていませんでした。

高齢の方もバスで、またマイカーで、ゆっくり楽しんで頂けるコースです。



[絵図: 錦田一里塚](#)



[絵図: 笹原一里塚](#)

<ご参考>

1806年(文化3年)当時の箱根街道一里塚の絵図です。錦田、笹原、山中、3箇所ともに左右一対で描かれています。



[絵図: 山中一里塚](#)

<参考文献>

上記絵図:「箱根旧街道一里塚」
三島市教育委員会 発行資料より

取材: 中伊豆地区担当 安藤 智章